

校報

2018.2
No. 111



日本大学三島高等学校・中学校



日本大学三島高等学校・中学校
わたなべ いちろう
校長 渡邊 武一郎

❖ 校長挨拶 ❖

寒いが続いています。生徒の皆さんは、毎朝寒さに震えながら学校に向かう道を歩いていることと思います。

寒さに耐えるのは辛いですが、全く反対の、熱さに耐えるのも大変な事なのは皆さんも想像に難くないと思います。しかし、そんな熱さについて独特の言葉を残した人がいます。天正10年に織田信長が恵林寺を焼き討ちした際に、『心頭滅却すれば火も亦た涼し』との辞世を詠んで焼死した快川紹喜です。快川は、『無念夢想の境地にあれば、たとえ我が身が火に包まれようと熱くはない』と言いました。これは一般に、『どんなに辛く苦しいことがあっても、心の持ち方でのぐことが出来る』という意味に解釈されるようです。

この快川の言葉は、仏教の唯識という考え方に基づいていると言われていています。唯識では、我々人間は

自己を取り囲む世界を、眼、耳、鼻、舌、身、意識と二つの無意識層によって認識していると説きます。つまり、物理的に同じ状況にあっても、実際はその人その人によって、見え方、聞こえ方、匂い、味、触感、感じ方等が違う、という事です。半分まで水が注がれたコップを見て、『まだ半分も残っている』と思う人、『もう半分しか残ってない』と思う人、『のどが温いた』と思う人、『中身は炭酸水かな?』と思う人、全てが正しく、全てが正しくありません。結局、世界は皆さんが『どう感じ、どう理解するか?』に依っています。生徒の皆さんには、本当は実態の無い“世間”や“皆んな”に流されることなく、自分を強くしっかりと保ち、自身の信じる道を進んで欲しいと思います。独りでいることを恐れずに、友達と仲良く頑張りましょう。

❖ 高校トピックス ❖

芸術鑑賞

1年生



10月19日(木)に三島市民文化会館(ゆうゆうホール)で、人間国宝の講談師一龍斎貞水による「講談 四谷怪談」を鑑賞しました。迫力のあるお話と、それに合わせた、舞台装置、音と光の演出による立体怪談で、生徒たちにとって普段の生活の中で触れる機会がない講談を体感することができ、非常に有意義な時間となりました。

学術・文化部門発表会

2月3日(土)に学術・文化部門発表会を開催しました。桜陵祭以来の大規模な校内発表の場ということもあり、それぞれ日頃の活動の成果を披露する機会として入念に準備しました。当日の発表では各部活とも持てる力を十分に発揮し、訪れた人々を感動させました。公演の部・展示の部・学術の部とも例年通り多くの生徒が集まる盛大な発表会となりました。



合唱コンクール

2年生



1月29日(月)に三島市民文化会館(ゆうゆうホール)で合唱コンクールを開催しました。桜陵祭の期間中に開催していた例年と異なり、短い準備期間の中でしたが各クラスとも朝や放課後の時間をうまく使い、自主的に練習を行うなど団結して取り組みました。本番では21クラスがそれぞれの思いを歌に託し、素晴らしいハーモニーを奏でることができました。

サンバ&サンバ

1年生

1月27日(土)に本校の桜アリーナで1年生16クラスによる「サンバ&サンバ」を行いました。12月から三島サンバ振興会の方から何度か全体で指導を受け、また1月から各クラス放課後の時間を利用して、練習に励んできました。本番では、各クラス練習の成果を存分に発揮し、決勝では4クラスが2回目のサンバを披露しました。この「サンバ&サンバ」を通して、さらに仲間との絆を深めることができました。



修学旅行 ~沖縄・関西~

2年生

本年度の修学旅行は行き先を沖縄・関西の二箇所設けて実施しました。11月13日(月)~18日(土)の間で沖縄は4泊5日、関西は3泊4日の日程で、それぞれが興味関心に沿っていずれかの行き先を選択できる方式をとりました。沖縄、関西ともにキャリア学習を主軸に置き、沖縄はさらに3つのコースを設置することで、歴史から航空宇宙まで幅広く生徒自身のキャリア形成について考える機会となりました。関西では生徒自身がアポイントメントを取って企業見学を実施し、神戸・大阪の商業を肌で感じるとともにUSJではしゃぐ姿も見られました。



◆ 中学校トピックス

文化芸術鑑賞会

1年生



1月23日(火)にオーケストラ『子供の遊び』、『シンデレラ』と現代美術作品の鑑賞会がありました。芸術は自分から興味を持って向かい合わないと聴こえてこない、見えてこない世界です。だからこそ、音楽や美術は難しいのだと思います。生徒の感想にも「難しかった」「よく分らなかった」というものがありました。しかし、一方で自分なりに一生懸命解釈しようとする生徒もいました。普段から説いている「何事にも興味、関心、意欲を持つことの大切さ」が少しずつ身になってきているのかなと感じさせられました。

職業体験

1・2年生



2月6日(火)・7日(水)の2日間で職業体験を実施しました。地域と協力し、病院・幼稚園・ホテル・飲食店等、40箇所の職場に出勤し、販売や接客、事務作業など様々な仕事を体験しました。当日生徒の様子を見に行くと、少々緊張しながらも生き生きと活動する様子が見られました。働くことの大変さややりがいを学び、将来について考える良い機会となりました。

持久走記録会

2月10日(土)に中学校の恒例行事となっている持久走記録会が行われました。この日のために授業でも、1秒でも良い記録を出そうと一生懸命に取り組んできました。当日は保護者の皆様やインターン生の協力もあり、無事に終えることができ、達成感を十分に感じているように見られました。



ボランティア

1年生



11月24日(金)、地域を教材とした教育活動の一環として、Jリーグの理念に賛同し、地域社会に貢献をしているアスルクラロ沼津を訪問しました。アスルクラロ沼津は会長含め、社員さんの約半分は日大三島高校の卒業生です。我々にとって最も身近なプロスポーツクラブとしてこれから世界を舞台に戦えるチームとなってほしいです。生徒たちはボランティア体験を通じ、地域貢献について考えると同時に奉仕の精神を学びました。

静岡茶講座

12月13日(水)・14日(木)、日本茶インストラクター協会より講師の先生をお招きし、静岡茶講座を実施しました。各クラス、1時間ずつ展開し、丁寧なご指導のもと、じっくりと静岡茶について学ぶ(楽しむ)ことができました。



静岡茶の産地・歴史、お茶の分類についての講義と、おいしいお茶の淹れ方のデモンストレーションをしていただきました。その後、実際に淹れ、一煎目、二煎目、三煎目と変わる味わいの変化に驚き、楽しみました。

人間力向上講座

1月27日(土)の3・4時間目に人間力向上講座を行いました。1・2年生は職業体験と関連し、キャリア形成の一環として下田市観光協会の向原一平様をお招きし、地域に関連した創作ラップを披露しました。3年生は高校生となる準備として「大学入学共通テスト」に関する最新情報を獲得するため、ベネッセの加納学様より「大学入学共通テストに関する最新情報」をテーマに講演をしていただきました。たくさんの保護者の方々にも参加していただき、家庭も交えて受験に向かう姿勢を再確認することができました。真剣に聴講する生徒たちの様子からも、よりよい進路決定に向かう一体感と力強さを感じました。

修学旅行 ～オーストラリア～

3年生

10月19日(木)～25日(水)にかけて5泊7日の日程で、中学校生活の集大成として、自分たちの良さを世界で伝えることを大きな目標とし、世界の一員として観て、聴いて、生きようとするオーストラリア(シドニー)への修学旅行を実施しました。

ジェノランケープ鍾乳洞の見学や地球上最古の生命体ストラマトライト見学では、地球誕生、生命体誕生の解説があり、生徒たちも真剣に話を聞き、強く興味を抱いたようでした。2泊3日のファームステイ体験では各ファミリーとの会話と生活を楽しみ、充実した時間を過ごせたようです。ファミリーとの別れを惜しむ生徒の姿から、成長と運(たくま)しさを感じました。

旅行中はたくさんの方々からおほめの言葉をいただきました。飛行機内の礼儀正しさやマナーの良さを客室乗務員の方からほめていただき、現地のガイドの方からも「素晴らしい生徒さんたちと出会ってうれしいです。」とお話をいただきました。何よりうれしかったことは、ファームステイ先のホストファミリーの皆様から「一緒に過ごせて本当に楽しかった。」「たくさん手伝いをしてくれてうれしかった。」と話してくれたことです。人のために何ができるかを考えて、自分たちの良さをオーストラリアでもしっかりと発信することができました。

最終日、空港に向かうバスの中でガイドさんが話してくれた話がとても印象に残っています。「仕事柄、会社のリーダーや、国のリーダーなど立派な仕事をする人たちにたくさん会ってきました。そのすべての人に共通して言えることは親を大切に、常に親への感謝を忘れていないことです。今回このように修学旅行として



オーストラリアへ来ることができたことも、貴重な経験がたくさんできたこともすべて保護者の方による協力があったからこそのもので、これは皆さんへの未来に対する貯金と、将来に対する投資です。ぜひ日本へ帰ったら、保護者の方への感謝を伝えてください。」

たくさんの素晴らしい方との出会いの中で、私たちを愛し、支えてくれる人たちへの感謝の気持ちを再確認し、伝えることのできた素晴らしい修学旅行となりました。3年間の集大成として13期生の生徒たちと素敵な1週間を過ごさせていただきました。

進路状況

※数字等はすべて平成30年2月10日現在のものです。

平成29年度卒業生 進路状況 卒業生622名(平成30年3月卒業)

区分	日本大学						国公立大学						他私立大学						外国の大学	準大学			専修・各種学校			就職	進学準備その他												
	大学		短期大学部		専門		大学		短期大学部		大学		短期大学部		推薦		一般			AO		推薦		一般															
	AO	推薦	校友	一般	推薦	一般	推薦	一般	推薦	一般	推薦	一般	推薦	一般	推薦	一般	推薦	一般		推薦	一般	推薦	一般	推薦	一般														
合格者数	17	350	1	6	15	0	2	1	5	0	0	0	26	84	10	3	7	0	1	0	0	12	15	10	4	84													
進学者数	17	345	1	0	15	0	2	1	5	0	0	0	26	80	0	3	7	0	1	0	0	12	15	4															
	363						15						3						5			0			106			10			1			0			31		

日本大学合格者数(平成29年度卒業生の日本大学合格者数) ※校友子女は一般に含む

学部	大 学															短期大学部				専門 学校	総 計	
	法	文 理	経 済	商	芸 術	国際 関係	危機 管理	ス ポ ー ツ	理 工	生 産 工	工	医	歯	松 戸 歯	科 学 生 物 資 源	薬	小 計	三 島	船 橋			小 計
AO合格者数	0	2	0	-	2	11	-	0	2	0	0	-	-	0	-	-	17	0	-	0	0	17
推薦合格者数	43	48	46	38	6	37	4	1	67	19	4	0	1	1	30	5	350	11	4	15	2	367
一般合格者数	1	0	0	0	0	2	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	7	0	0	0	1	8
合 計	44	50	46	38	8	50	4	1	69	22	4	0	1	2	30	5	374	11	4	15	3	392

現役生の四年制大学合格者数(大学別)

国公立大学		私立大学									
信州大学	2	日本大学	372	明治学院大学	6	東京工科大学	1	東京工芸大学	1	日本女子大学	1
山梨大学	1	早稲田大学	2	国士舘大学	1	神奈川工科大学	3	横浜美術大学	2	駒沢女子大学	1
静岡県立大学	2	上智大学	1	桜美林大学	1	関東学院大学	1	大妻女子大学	1	常葉大学	4
		明治大学	1	帝京平成大学	4	国際医療福祉大学	4	鎌倉女子大学	5	中京大学	1
		学習院大学	1	東京農業大学	1	順天堂大学	4	京都女子大学	1	名古屋外国語大学	1
		中央大学	2	東京福祉大学	2	東京医療保健大学	4	共立女子大学	1	京都外国語大学	1
		国際基督教大学	1	神奈川大学	2	湘南医療大学	1	フェリス学院大学	1	京都造形大学	1
		東京理科大学	4	立正大学	3	岐阜医療科学大学	1	実践女子大学	1	昭和音楽大学	2
		同志社大学	2	山梨学院大学	1	横浜創英大学	2	昭和女子大学	2	金沢工業大学	1
		立命館大学	1	東海大学	1	昭和薬科大学	1	女子栄養大学	1	日本保健医療大学	1
		芝浦工業大学	2	東京経済大学	1	東京薬科大学	2	聖心女子大学	1		
		駒澤大学	1	創価大学	1	横浜薬科大学	1	清泉女子大学	1		
		成城大学	1	拓殖大学	2	上武大学	1	東京女子大学	1		
		成蹊大学	1	武蔵野学院大学	1	城西国際大学	2	東京女子医科大学	2		
		玉川大学	6	日本体育大学	2	東京歯科大学	1	同志社女子大学	1		

特別進学クラス合格大学等一覧(日大三島中高一貫生含む)

国公立大学		私立大学									
信州大学	2	日本大学	24	中央大学	2	芝浦工業大学	2	東京医療保健大学	1	京都女子大学	1
山梨大学	1	早稲田大学	2	国際基督教大学	1	成城大学	1	岐阜医療科学大学	1	東京女子大学	1
静岡県立大学	2	上智大学	1	東京理科大学	4	明治学院大学	5	昭和薬科大学	1	同志社女子大学	1
		明治大学	1	同志社大学	2	神奈川大学	1	東京薬科大学	2	日本女子大学	1
		学習院大学	1	立命館大学	1	創価大学	1	城西国際大学	1	金沢工業大学	1

日大三島中学出身者合格大学一覧

国公立大学		私立大学									
静岡県立大学	1	日本大学	26	中央大学	1	明治学院大学	3	東京医療保健大学	1	聖心女子大学	1
		早稲田大学	2	東京理科大学	3	神奈川大学	1	東京薬科大学	2		
		明治大学	1	玉川大学	1	創価大学	1	昭和女子大学	1		

合格者インタビュー

特別進学クラス



日大三島
中学校出身
一貫生

静岡県立大学
薬学部 薬学科

森島 安美さん
日大三島中出身

Q 進学先を決めた時期、選んだ理由を教えてください

A 高校3年の夏。100年以上もの歴史がある伝統校であり、国家試験合格率が高く、就職においても幅広い選択ができるというところに魅力を感じました。

Q 日大三島で良かったと思う点は？

A 先生を通じて、静岡県立大学薬学部に通われている4つ上の一貫の先輩が入試のアドバイスをしにわざわざ来てくださったことがとても心強かったです。一貫生の縦のつながりを改めて感じ、日大三島に入って本当に良かったと思いました。

特別進学クラス



静岡県立大学
看護学部 看護学科

長田 結希さん
裾野市立西中出身

Q 進学先を決めた時期、選んだ理由を教えてください

A 高校1年。私は将来、人々の病気の予防や健康増進の手助けをする保健師として働きたいと考えています。そのため、幅広い視野で物事を見ることができる総合大学で、地域に深く関わりながら学べるこの大学を選びました。

Q 志望校合格の勝因を教えてください

A 推薦入試を意識していたので、1年生の頃からどの教科も手を抜かず、定期テストの勉強に力を入れてきました。その結果、基礎学力をつけることができ、志望校合格に繋がったと思います。

進学クラス



日本大学
法学部 公共政策学科

塩谷 空知さん
伊豆の国市立大仁中出身

Q 進学先を決めた時期、選んだ理由を教えてください

A 高校3年の夏休み。部活を引退後自分の将来について考えた時に、地元を活性化したいという目標ができ、この進路を選びました。

Q 受験勉強での先生や仲間とのエピソードを教えてください

A 毎日野球部での活動が終わった後は、勉強する時間も体力もあまりありませんでしたが、通学の電車の中や休み時間を利用して少しずつ勉強しました。また最後の夏休みは、友人達と学校に来て教え合いながら勉強したことで、受験勉強そのものを楽しめたと思います。

国際クラス



日本大学
文理学部 英文学科

伊藤 カンナさん
伊東市立対島中出身

Q 進学先を決めた時期、選んだ理由を教えてください

A 高校3年6月の夏休み前。以前から英語に興味があり、高校2年の時に1年間オーストリアへ留学に行きました。留学中に経験したことをこれからも活かしたいと思い英文学科に進むことを決めました。

Q これから受験を迎える後輩にメッセージをお願いします

A 進級してからの1年間で、第一志望に合格するためにテスト形式や選択肢をより多く調べ、最後の最後まで諦めないことが大切だと思います。ギリギリまで考える時間はあると思うので、頑張ってください。

#徹底公開 @日大三島

2月17日(土)に『#徹底公開@日大三島』が行われました。このイベントは、昨年度より導入したiPadを活用した公開授業と、しずおかグローバルハイスクール関連事業の成果発表の場として、昨年度に引き続き行われ、日本全国から300名を超える教員、教育関係者が来校されました。今回は公開授業に加えて、公開生徒総会(高校)と公開授業参観(中学校)も行われました。

ICT公開授業(高校・中学校)

高校1・2年、中学校3学年の約45クラスの授業を公開し、各教科におけるICT活用の現状をご覧いただきました。5教科に加えて、実技教科においても有効活用している授業も多くあり、iPadを『文房具』の1つとして利用し、これまでとは違った能動的な学び・協働学習へと取り組む本校の様子を多くの方々に公開することができました。



公開生徒総会(高校)

『SNSにおける情報リテラシーについて考える』をテーマに、高校1・2年生約1,300名が一同に介しての生徒総会を行いました。事前に各クラスで、学校生活におけるSNS利用についての話し合いを行い、当日は代表生徒が発表を行いました。「危険だから使わない」のではなく、「どうすれば学校生活においても有効に活用できるのか」について、生徒たち自身が考える良い機会となりました。



公開授業参観(中学校)

『情報モラルについて考える』をテーマに、生徒一教師一保護者が、それぞれの立場で情報モラルについての意見を出し合い、より良い利用法について考え合いました。中学生は、これまでの道徳の授業で学んだことを再考する機会となり、これからの利用についてそれぞれが考えを深めました。



部活動記録

結果は平成29年度10月1日から平成30年2月12日現在までの記録です。

高等学校

陸上競技部

- 第71回国民体育大会成年・少年予選会
 - 少年男子共通円盤投 第1位 3年 渡邊智成(錦田中)
 - 少年女子A5000mW 第1位 3年 立見真央(熱海中)
 - 少年男子共通800m 第1位 3年 高杉樹人(三島南中)
 - 少年男子B100m 第1位 1年 久松千宝(沼津第五中)
 - 少年男子共通110mH 第1位 2年 飯塚魁晟(裾野東中)
- 第50回静岡県高等学校新人陸上競技対抗選手権大会
 - 女子400mH 第1位 1年 石川小晴(三島北中)
 - 男子110mH 第1位 2年 飯塚魁晟(裾野東中)
- 第20回東海高等学校新人陸上競技選手権大会
 - 男子110mH 第1位 2年 飯塚魁晟(裾野東中)

水泳部

- 第10回東海選手権水泳競技大会
 - 100mバタフライ 第3位 1年 水野夏南(北上中)
 - 800mFR 第1位 2年 北木義仁(愛鷹中)
 - 400m個人メドレー 第4位 1年 鈴木恒陽(沼津第三中)

ゴルフ部

- 静岡・山梨県高等学校ゴルフ選手権秋季大会
 - 36H(2日間) 第1位 2年 小山大翔(玉川中)
- 静岡県高等学校ゴルフ選手権春季大会
 - 個人の部 第1位 1年 田辺 虎(日大三島中)
 - 団体の部 第1位 2年 小山大翔(玉川中) 飯塚健太郎(日大三島中) 大畑洸太(中伊豆中) 鈴木琉矢(浮島中)

放送部

- 静岡県高等学校総合文化祭放送部門兼第38回静岡県高等学校放送新人コンクール
 - アナウンス部門 優勝 2年 林 桃花(沼津第五中)
 - 朗読部門 優勝 2年 安江麻帆子(大磯中)

- 第14回北信越高等学校選抜放送大会長野大会 兼 第42回全国高等学校総合文化祭放送部門プレ大会
 - アナウンス部門 優良賞 2年 荻野夏実(錦田中)
 - VM(ビデオメッセージ)部門 優良賞 2年 木内珠鈴(長岡中) 長田理子(中郷中) 勝間田晴葉(原里中)

写真部

- SANGIアワード2017
 - SANGIアワード大賞(県1位相当) 3年 水口碧(修善寺中)

男子テニス部

- 第40回全国選抜高校テニス大会
 - 東海地区大会 第3位

応援部

- 第15回全日本学生チアダンス選手権大会
 - Pom部門高校生Medium編成 第8位
- USA Regionals 静岡大会
 - 高校編成Song/Pom部門 Medium 第1位

合唱部

- 第21回高校生コーラス・フェスタ2017
 - フェスティバルの部 奨励賞(参加14校中1校が受賞、県1位相当)

フェンシング

- 静岡県高校新人体育大会フェンシング競技
 - 男子フルレの部 優勝 2年 岩崎隼也(裾野東中)

エアロビック

- スズキジャンカップ2017 第34回全日本総合エアロビック選手権大会中部地区大会
 - シニア1男子シングル部門 第2位 2年 但馬佑規(日大三島中)
- スズキジャンカップ2017 全国大会日本代表選考会
 - シニア1男子シングルス 第7位 2年 但馬佑規(日大三島中)

中学校

柔道部

- 静岡県中学校総合体育大会柔道の部
 - 60kg以下級 第2位 3年 福澤翔太郎(錦田小)
- 第39回東海中学校総合体育大会柔道大会
 - 60kg以下級 第5位 3年 福澤翔太郎(錦田小)

男子バスケットボール部

- 静岡県選抜選手、第30回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会2017出場
 - 3年 吉行正秀(御殿場小)

部活ピックアップ



軽音楽部

12月27日(水)に、第2回静岡県高等学校軽音楽新人大会が、清水マリナートにて行われました。2年坂倉 楓、君島佑梨、大和田 唯の3名からなるバンド、Sky Blue(スカイブルー)が、コピー部門で奨励賞(県2位相当)の成績を収めました。これは5月21日(日)に、沼津市民文化センターにて行われた、第3回静岡県高等学校軽音楽大会での3年大塚良人、野村祐介、市川遼、後藤龍太郎、白井悠汰の5名からなるバンド、キャピゴン'sが、コピー部門で優秀賞(県1位相当)の成績を収めたことに続いての快挙となりました。



軽音楽部は部員数が多く、1バンドごとの活動時間は長く設定できません。そのなかで自主練習を行うなど、部員が熱心に活動した結果が成果として表れました。今後は、年度初めに行われる大会に向けて、更なる実力向上に向けて精進していきます。



水泳部

各学年15名程度で、男女一緒に活動しています。部活の運営は、キャプテンとマネージャーを中心に、基本的に生徒自身が中心となって行っています。水泳競技は個人種目ですが、本校では人数の多さを活かし『チーム日大三島』をモットーに、個々での活躍がチームの活躍につながる事を常に意識させています。練習は厳しい内容が多くありますが、個々でチャレンジし、皆で乗り切ろうとする雰囲気づくりを大切にしています。『全国インターハイで活躍する!』を部の最大目標とし『焦らず、慌てず、諦めず』を忘れずに、日々精進しています。



退職者等紹介



関 和之

担当教科 数学
部活の顧問歴 陸上競技部、ゴルフ部
主な校務 生徒会指導

Message

みんないろいろな可能性を持っているので、チャレンジ精神を前面に出して頑張ってください。

教員生活を振り返って

教育熱心な先生方や素直な生徒達に囲まれて、恵まれた教員生活であったと思います。感謝の気持ちで一杯です。

日大三島の生徒の印象

素直で、真面目な生徒ばかりなので、一緒にいて楽しかったです。

新任当初について教えてください

昭和51年に赴任したとき、生徒数が4,000名位でしたので、あまりの多さにビックリしました。

ご退職後にしたいことはなんですか？

旅行に行きたいです。特に海外の世界遺産などを観に行きたいと思っています。



風岡 正頼

担当教科 国語
部活の顧問歴 新聞部・写真部・美術部
主な校務 生徒会指導・広報・教務

Message

常に目標を失うことなく、その達成に努力してほしいと思います。さらに周りには、自分を支えてくれている人がいます。先生であり、保護者であり、友人であり多くがいます。自分を成長させてくれる環境が整っています。自分を磨いてください。

教員生活を振り返って

紛争の名残がある中でのスタートでした。既に退職された先輩をはじめとする多くの人達と関わり、自分を育てていただきました。振り返って見ると広報に始まって広報で終わった教員生活でした。

日大三島の生徒の印象

真面目で話せば分かる生徒が多く、物怖じせず人なつこい生徒が多いという印象です。

新任当初について教えてください

奉職した時の指導教諭から言われた一言を忘れずに日々を過ごしました。それは、常に周りを見て仕事に乗り遅れないこと、分からないことは遠慮せずに聞くことの2点でした。今まで、変わらずに実行してきたことです。

ご退職後にしたいことはなんですか？

日本には、素晴らしい場所が沢山あります。例えば、日本百景と言われる場所、歴史が息吹いている場所など訪ねて見たい場所は多くあります。余暇を使って、行ってみたいと思います。



中山 芳夫

担当教科 音楽
部活の顧問歴 吹奏楽部
主な校務 図書

Message

決めたことをチャレンジし続ける気持ちさえあれば、決して後悔することはないでしょう。努力が無駄になることもあるかもしれませんが、それでも、幸せだったと思えるまで頑張ったら、結果は後からも必ずついてきます。立ち止まることなく、前に進んでいく勇気を持ち続けてください。皆さんたちなら、必ず出来ると信じています。

教員生活を振り返って

日本大学芸術学部を卒業して1校目「日大高校13年」、2校目「札幌日大高校22年」、3校目「日大三島高校5年」と日本大学の付属校で勤務出来た事は大変光栄な事でした。

日大三島の生徒の印象

日大屈指の大規模校ですが、大変まじめな生徒が多く、部活動加入率が多いのにびっくりしました。

新任当初について教えてください

新任当時は時代的にやんちゃな生徒が多く、苦労しましたが、今だから語れる武勇伝を経験しました。

ご退職後にしたいことはなんですか？

鼻笛を学校教育楽器に広める為に楽しくボランティア活動を行いたいと考えています。

短 信

退 職

水口 愛子(養護教諭)

退 職

佐園 茉莉子(英語)



日本大学三島高等学校・中学校 校報 第111号
TEL 055-988-3500(代表) FAX 055-988-3517

平成30年2月28日発行

発行者 渡邊 武一郎 編集 広報部

PCサイト <http://www.mishima.nihon-u.ed.jp/>